

登録コード	ASN03679	開講年度	2026					
授業科目	特別研究				担当教員	城田 徹央		
英文授業名	Graduate Research				副担当			
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	2年生
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】		
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ							
	【専攻】生命科学，食品科学，食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				⇔	環境保全に関する専門的な研究能力を有するとともに、自然環境・地域社会における農の役割を幅広く理解している。		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力，批判的思考力を有し，農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				⇔	森林科学に必要な情報収集・分析能力を有し、研究成果の適切な位置づけを行い、グローバルに発信できる能力を有する。		
授業の概要	レビューを行い，問題点を抽出し，実際に得られたフィールドデータを分析する。結果を執筆やプレゼンテーションによって発信する。							
Contents:	1) Review, 2) Experimental design, 3) Field survey, 4) Analysis, 5) Writing and Presentation.							
授業計画	4月～5月：レビューと研究計画， 6月：中間審査 6月～9月：フィールド調査， 10月～11月：分析 12月～1月：執筆とプレゼンテーション 2月：最終審査 最終週にアンケート調査を実施します。							
成績評価の方法	論文の提出内容，中間審査および最終審査時におけるプレゼンテーションと質疑応答によって評価します。							
成績評価の基準	総合的かつ統合的な視点から評価します。評価の視点は，レビュー，研究計画，フィールド調査，結果，分析，解釈，考察，提案になります。レビューと研究計画に不備がある場合，適切な結果が全く得られなかった場合，または期限内に論文を提出できなかった場合のいずれかに該当する場合，不可とします。							
事前事後学習の内容	論文のレビューを多数おこなってください。							
履修上の注意	仮説を構築できない場合，フィールド調査を実施できないことがあります。また，調査時は怪我をしないように注意してください。							
質問,相談への対応	城田までメールで連絡ください：shirota@shinshu-u.ac.jp。							
学生へのメッセージ	決められた期間で成果を出すことになるので，スケジュール管理が重要です。計画的に行ってください。							
【教科書】	指定しません。							
【参考書】	指定しません。							